



令和7年度 ふるさとしばた応援寄附金 使い道（メニュー）

新発田市では、皆様からいただいたご寄附を
下記使い道（メニュー）に使わせていただきます。

使い道

健康長寿のまちづくり

少子化対策（子育て支援）

産業振興

教育の充実

ゼロカーボンシティの実現

歴史資料館の整備

市長に一任



令和7年度 ふるさとしばた応援寄附金 寄附金の使い道（メニュー） 抜粋

●健康長寿のまちづくり

「軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業」 身体障害者手帳の交付対象にならない18歳以上の軽・中等度難聴者へ補聴器購入費の助成
「歯科健診・予防事業」 歯科疾患の早期発見と疾病予防のための歯科健診 成人歯科健診65、70、76、80歳にオーラルフレイル指導
「城下町しばたスポーツフェスタ」支援事業 各種スポーツ・レクリエーションを体験できるイベントの開催を支援
「スポーツ&カルチャーツーリズム推進事業」 首都圏の高校・大学等の合宿や、全国レベルの大会を誘致 市内のトップアスリートやジュニア選手育成の取組への支援

●少子化対策（子育て支援）

「保育料助成事業」 第3子以降保育料及び副食費無償化、市独自の保育無料化に合わせて1・2歳児の認可外保育施設等の利用料を助成
「第3子以降学校給食費支援事業」 第3子以降の児童・生徒に係る学校給食費を助成
「子ども医療費助成事業」 高校生までの通院医療費の一部と入院費の全額を助成
「妊産婦医療費助成事業」 妊産婦の通院及び入院医療費の一部を助成

●産業振興

「城下町新発田まつり参画事業」 市内外に誇れる魅力あるまつり実施のため、負担金を支出
「雇用対策推進事業」 学生を対象とした「企業見学バスツアー」、県外から市内企業に就職するに当たっての「就職活動交通費支援」「家賃補助」を実施
「有害鳥獣対策事業」 藪刈り払い、放任果樹伐採、AIカメラ運用、装備品の拡充などクマ対策の強化

●教育の充実

「しばたの心継承プロジェクト事業」 まち全体を教材として、新発田に対する愛着や誇りを育むことを目的とした教育を実施
「新発田城整備事業」 国指定重要文化財である新発田城旧二の丸隅櫓の耐震化及び保存修理のための実施設計、石垣調査等を実施
「学校給食地産地消導入事業」 学校給食に地場産米、野菜等を使用し、新鮮でおいしい学校給食の提供と子どもたちの食育推進を実現

●ゼロカーボンシティの実現

「脱炭素社会推進事業」 省エネルギー、再生可能エネルギー、二酸化炭素の吸収を推進

●市長に一任

新発田市を応援してくださる方のお気持ちに応え、市長が責任を持って用途を定めさせていただきます。

上記掲載事業のほか、「住みよいまち しばた」の実現のための事業にも寄附金を活用させていただきます。